

(概要版)

千葉県外国語教育推進計画 (R3～R7)

5 年間計画

(CLEAR : Chiba Language Education Approach Reform)



千葉県マスコット
キャラクター
「チーバくん」

1 現状分析・課題

- (1) 生徒の「読む」「聞く」力は全国上位だが、「話す」「書く」力は全国平均より低い。
- (2) 授業中の生徒の言語活動時間が全国平均より少ない。
- (3) 「話す」「書く」を評価するパフォーマンステストの回数が少なく、4技能をバランスよく育成するための指導と評価の一体化を図るため、授業及び評価の改善が必要である。

※調査（「平成29年度英語力調査結果」「平成31年度全国学力・学習状況調査」「令和元年度英語教育実施状況調査」）

課題：「話すこと」「書くこと」の発信型の技能

2 目的

外国語を使ってコミュニケーションすることを楽しみ、自己の考えなどを主体的に発信する力のある児童生徒の育成

3
つ
の
柱

授業の質の向上を図る（英語指導力の向上）

児童生徒の英語力・学ぶ意欲の向上を図る

教員の英語力・専門性の強化を図る



3 10の施策

授業の質の向上

- ① A L T の効果的な活用による授業改善
- ② I C T を活用した授業
- ③ 小・中・高連携による学びの接続

児童生徒の英語力・学ぶ意欲の向上

- ④ 民間教育機関との連携による学ぶ機会（時間）の充実
- ⑤ 外部検定試験受験の促進
- ⑥ 海外留学・国際交流の推進
- ⑦ 公立高校における外国語教育の充実

教員の英語力・専門性の強化

- ⑧ 専門性の高い教員の活用による授業改善
- ⑨ 小学校教員等の英語免許取得の促進
- ⑩ 教員の英語力・指導力の強化

主な施策内容

授業の質の向上

I C T を活用した授業 : スピーキング学習ソフトの活用

	内容	対象
①	発音矯正、プレゼントレーニング等スピーキング力強化ソフト	県内公立全中学校・高校・特別支援学校（千葉市を除く）
②	目標別スコア別トレーニングアプリ（A I 英会話ソフト）	県立中学校 2 校 県立高校 2 校

英語力の
向上

児童生徒の英語力・学ぶ意欲の向上

民間教育機関との連携による学ぶ機会の向上 : 外部検定試験対策学習ソフトの活用

外部検定試験対策アプリを無償で提供し、検定試験の取得を目指す。（R1～）
対象：県内公立全中・高校生・教諭

教員の英語力・専門性の強化

- ① 専門性の高い教員の採用・専科教員の配置拡充
- ② 指導力・英語力向上研修の充実



授業改善

千葉県外国語教育推進計画 (2021年～2025年＜5か年計画＞)

本計画の目的

○外国語を使ってコミュニケーションすることを**楽しみ**、
自己の考えなどを主体的に**発信する力**のある児童生徒の育成

3つの柱
授業の質の向上を図る (英語の指導力の向上)
児童生徒の英語力・学ぶ意欲の向上を図る
教員の英語力・専門性の強化を図る

めざす児童生徒の姿

4技能別
別紙参照

＜小学校＞ **Enjoy English!**
○積極的に英語を使い、コミュニケーションを**楽しみ**、**自分の気持ち等を伝え合う**ことができる。＜楽しむ＞

＜中学校＞ **Improvise in English!**

○英語を使って、**自分の気持ちや考えを即興で伝え合う**ことができる。＜即興で伝え合う＞

＜高等学校＞ **Debate in English!**

○英語を使って、**社会問題等について、相手にわかりやすく説明し、討論**することができる。＜討論する＞

計画の目標 (指標)

○授業改善

(小・中・高等学校において)

- 授業の半分以上を英語で発話している教員の割合 100%
- 授業の半分以上を児童生徒の英語による言語活動を行う教員の割合 80%

○生徒の英語力

- 中学校卒業時：CEFR A1 (英検3級相当) 60%
- 高校卒業時：CEFR A2 (英検準2級相当) 60%

○教員の英語力

- CEFR B2 (英検準1級相当)
- 中学校教員 75%、高校教員 100%

行程表

NO	3つの柱を踏まえた10の施策	つぎ世代の力 (4技能別)				授業の質	生徒: 英語力・意欲	教員: 英語力・専門性	取組内容	行程表							
		話す	書く	聞く	読む					令和2年 (2020)	令和3年 (2021)	令和4年 (2022)	令和5年 (2023)	令和6年 (2024)	令和7年 (2025)		
1	ALTの効果的な活用による授業改善	◎	◎	◎	◎	◎	○	○	ALT活用の充実	ALTの活用の充実・効果的活用事例の普及	中・高研究指定校の指定 (2年間)	授業公開 (2年間)	中・高研究指定校の指定 (2年間)	授業公開 (2年間)			
2	ICTを活用した授業	◎	◎	◎	◎	◎	○		AIソフトを活用したオンライン英会話 学習ソフトの導入 (音声リテラシーソフト)	AIソフトの活用による授業・評価改善の研究 推進リーダー授業公開	中・高研究指定校の指定 (2年間)	授業公開 (2年間)	中・高研究指定校の指定 (2年間)	授業公開 (2年間)			
3	小・中・高連携による学びの接続	◎	◎	◎	◎	◎	○		発信力をつける授業・評価改善の研究 推進リーダー授業公開	発信力をつける授業・評価改善の研究 推進リーダー授業公開	準備期間 小中高モデル校の指定 (2年間)	授業公開 (2年間)	準備期間 小中高モデル校の指定 (2年間)	授業公開 (2年間)			
4	民間機関との連携による学ぶ機会 (時間) の充実	◎	◎	◎	◎	◎	○		学習ソフト活用による外部検定試験促進	学習ソフト活用による外部検定試験促進	無償提供	学習ソフト導入検討 (有償)					
5	海外留学・国際交流の推進	◎	◎	◎	◎	◎	○		外部検定試験 (4技能) を活用した授業改善	海外留学支援 国際交流の推進	準備期間 小中高モデル校の指定 (2年間)	授業公開 (2年間)	準備期間 小中高モデル校の指定 (2年間)	授業公開 (2年間)			
6	公立高校における外国語教育の充実	◎	◎	◎	◎	◎	○		多言語科目の授業設置の推進	設置講座の順次拡大検討 (ALT等の活用)	短期: 50人 拡充検討	授業公開	短期: 50人 拡充検討	授業公開			
7	専門性の高い教員の活用による授業改善	◎	◎	◎	◎	◎	○		教員採用選考「英語特別枠」の拡充	英語特別枠の拡充検討	拡充検討	授業公開	拡充検討	授業公開			
8	小学校教員等の英語免許取得の推進	◎	◎	◎	◎	◎	○		専科教員等の配置拡充	英語免許状の取得推進	拡充検討	授業公開	拡充検討	授業公開			
9	教員の英語力・指導力の強化	◎	◎	◎	◎	◎	○		指導力・英語力向上研修 教員の外部検定試験受験支援	指導力・英語力向上研修 教員の外部検定試験受験支援	研修の充実	授業公開	研修の充実	授業公開			
10	教員の英語力・指導力の強化	◎	◎	◎	◎	◎	○		教員の外部検定試験受験支援	教員の外部検定試験受験支援	支援対象者 120人	授業公開	支援対象者 120人	授業公開			

本計画の目的

外国語を使ってコミュニケーションすることを**楽しみ**、自己の考えなどを主体的に**発信する**力のある児童生徒の育成

めざす児童生徒の姿

小学校

Enjoy English

積極的に英語を使い、コミュニケーションを**楽しみ**、自分の気持ち等を伝え合うことができる。

中学校

Improvise in English

英語を使って、自分の気持ちや考えを**即興で伝え合う**ことができる。

高等学校

Debate in English

英語を使って、社会問題等について、相手にわかりやすく説明し、**討論する**ことができる。

重点課題：発信力

自分や相手のこと、身の回りのものについて、基本的な表現を用いて尋ねたり、答えたりすることができる。

身近で簡単な事柄について、基本的な表現を用いて発表することができる。

自分のことや身近で簡単な事柄について、例文や単語リストを参考に書くことができる。

日常生活に関する身近で簡単な事柄を表す基本的な表現について、絵や写真を参考にしながら読んで理解することができる。

日常生活に関する身近で簡単な事柄について、概要を聞き取ることができる。

話す（やりとり）

日常や身近な社会に関する話題について、基本的な語句や表現を用いてやり取りができる。

話す（発表）

日常や身近な社会に関する話題について、メモやキーワードを頼りにしながら、発表やスピーチをすることができる。

書く

日常や身近な社会に関する話題について、既習の語句や文を用いて、まとまりのある文章を書くことができる。

読む

日常や身近な社会に関する話題について、書かれた文章や対話文を読み、その要点を理解することができる。

聞く

日常や身近な社会に関する話題について、要点を聞き取ることができる。

身近な社会現象について、簡潔に説明し、その要点や自分の意見を適切に相手と交換することができる。

日常生活の様々な話題について、自分の考えを説明や火表現を工夫し、効果的に内容が伝わるように話すことができる。

身近な社会的現象に関する報告や評論などについて、その概要や自分の考えなどをまとまりのある文章で書くことができる。

身近な社会的現象を扱った物語や説明文の必要な情報を読み取ったり、概要や要点を捉えたりすることができる。

身近な話題に関する説明や意見、物語を聞いて、目的に応じて必要な情報を整理できる。

**生徒に求められる英語力
(卒業時)**

**CEFR A1
(英検3級相当)**

**CEFR A2
(英検準2級相当)**